

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	新日本無線株式会社	事業所名	川越製作所				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の運送業者に対して、運送業者選定評価表にて粒子物質減少装置の装着を確認。</li> <li>運送業者に環境ISO14001取得状況を確認。</li> </ul>			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ( )	製品の海外組立品および海外販売先の入庫場所の変更(川越倉庫→バンコク倉庫)			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>購入品の機構部品、半導体部材は通い箱による運搬実施。</li> <li>製品出荷用包装材の形状標準化を実施。</li> </ul>			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>組立委託をしている取引先への組立用部材を支給する際は 取引先のルート便が組立製品納品後に同便での運送実施。</li> <li>購入品の機構部品、薬品、ボンベガス等の通い容器は、取引先のルート便が購入品納入後に同便での運搬実施。</li> </ul>			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	トラック積載量に合わせた計画的な運送を実施。			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	<ul style="list-style-type: none"> <li>外注工場からの納品および支給する部材は運送事業者の集荷時間で実施。</li> <li>取引先定時間内での納品をルール化</li> </ul>			○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化	事前出荷準備にて待ち時間を削減。	○	○	○
( 03 ) 輸送車両の待ち時間の削減				
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入品の一部で、発注納期設定を週1回 曜日を決め輸送回数を削減。</li> <li>・外注工場へ納品計画表による納品回数削減。</li> <li>・配送および集荷日時は輸送会社のルート便を受け入れる。</li> </ul>	○	○	○
( )				
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進	・構内乗入許可証にアイドリング禁止を記載。	○	○	○
( 02 ) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請				
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進	・運送事業者へエコドライブに関する教育実施状況の確認をしている。	○	○	○
( 03 ) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施				
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進	・アイドリングストップ啓蒙のポスターをトラックヤードに掲示。	○	○	○
( 04 ) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組				